



久米島町立大岳小学校

大岳だより

令和4年8月29日 第6号 発行者 新垣 忍

大岳小学校学校目標

- ◎自ら考え、進んで学習にはげむ子
- ◎豊かな心で思いやりのある子
- ◎最後までやりぬく子
- ◎健康で明るい子

二学期 スタート!

夏休みが終わりました。コロナ前と同じ35日間のいつもの長い休みでした。ただ今年は町内の感染者が多く1日に50人を超える日もありました。そのような状況の中、子どもたちの楽しみにしている地域行事は行われたものもありましたがエイサーなどの密になる行事は中止となりました。時間的なゆとりはありましたが感染対策は継続してたので昨年同様 静かな夏休みだったような気がします。

さて二学期が始まりました。登校してきた児童は久しぶりの再会で笑顔はありましたが照れもあったのかあいさつも多少控えめな子どもが多かったようです。ただ二日目からは、元気にあいさつできる子も増えてきたので今週からは徐々にいつもの学校のリズムが戻ってきそうです。

二学期は、子供たちが楽しみにしている運動会や学習発表会などの行事も多くあります。140周年に向けての取組も本格化してきます。制限のある活動は今後も続くかと思いますが、職員一同力を結集して頑張りたいと思います。これからもご支援ご協力お願いいたします

【始業式】

今回は、目標を達成するために必要な力、「努力」という言葉について話をしました。「ヒットを打つ天才」と言われた事に対し「なにもしないでヒットを打てる人が天才だとしたらぼくは違う、努力したからヒットが打てるようになった」と言ったイチロー選手やアコースティックスイミング（前シンクロナイズドスイミング）の選手選考で上手に泳ぐ人よりも「もっと頑張ろうもっと努力しようという心を持っている人」を大事にしているという名監督井村雅代さんのことを話し、努力を始めるのは難しいことではなく今すぐに誰にでもできるが、それを継続することがとても大事だということを伝えました。努力を続け年末に目標を達成できたという子が増えることを期待したいと思います。



4年 安里 凌

エイサーで大太鼓になれるよう頑張る。そのために夏休みも練習した。鉄棒も頑張る

国語（一学期習ったこと）、算数（円周率）を頑張る。最後の運動会なのでリレー、エイサーを頑張りたい



6年 祖根 優美花



2年 仲地 晴琉

マラソンを頑張る。一番になれなかったから。鍵盤ハーモニカを上手に吹けるようになりたい。ていねいな言葉遣いをしたい。

俳句を学ぼう！ 1年～3年

上運天光先生のお母さんと県俳句協会の理事である上運天洋子先生と本町出身の大城礼子先生を講師に1年生～3年生まで俳句について学びました。あまりなじみのない俳句ですが、「五・七・五」のリズムに乗って音読したり、季節を表す言葉（季語）を教室から出て実際に大岳小学校の自然豊かな校内から探し出すなど楽しい時間を過ごしました。特に3年生は国語の授業でも扱うことになっているので専門の先生からの指導にとても深い学びができたのではないかと思います。上運天先生、大城先生本当にありがとうございました。



新しいお友だちです

よろしくお願ひします。

- 1年 中原 愛萊 さん
- 5年 久手堅 颯 さん
- 中原 虹菜 さん



学校便りもホームページで見ることができます。
<http://www.otake-s.ed.jp/>
 又は⇒

